第 99 号
（2023 年 3 月）

エル・エンジェルボランティア便り

発行所
NPO　エル・エンジェル国際ボランティア協会
〒243-0406
神奈川県海老名市国分北二丁目１７番１６号
tel 046-236-0001　　fax046-236-0002
http://www.l-angel.or.jp

初春　令和５年が平安な良い年でありますようお祈りいたします。

当協会は３月末を年度末といたしておりますが、今年度はウクライナ難民支援・青少年育成事業・災害支援など行って参りました。そんな中、意外な場所で当協会支援の喜びを聞くことができ、続けることの大切さを感じております。

コロナ禍で４年間延期していましたインド卓球大会優勝者４名（男女各２名）の日本招聘、４月21日に来日する予定となりました。１月インドを訪れた折、その生徒たちと会って来ましたが、４年という月日に彼らは大学生となりすっかり大人となっていました。「日本に行けるのを楽しみに待っていました」と満面の笑みで話していました。日・印の交流が深まり、世界平和に寄与出来ることを願っています。

☆寄附金を戴きました

社会福祉法人「進和学園」が運営する施設の利用者らで組織される「**しんわ本人自治会連合**」様より寄附金を戴きました。

「しんわ本人自治会連合」は大勢の人達に支えられて生活している利用者が、そのお礼として「世界の困っている人達に少しでも役に立ちたい」との思いから募金を集めて各団体に届けられています。

その貴重なお心を毎年いただいており、深く感謝申し上げます。

生きるとは
自身に内在する慈悲の心を拡大し、具現していくことである

２０２２年事業報告

◎国内事業
○東日本大地震支援継続
○青少年育成事業継続
○「ボランティア便り」の発行・配布
○福祉事業

◎海外支援
○ウクライナ難民支援

◎インド事業
○教育支援
○エル・エンジェルチャイルドホーム 運営継続

皆様のご協力で上記の事業を行うことが出来ました。
心より感謝申し上げます。

☆青少年育成事業

○第２回エル・エンジェル杯 オープンドッジボール大会

昨年11月27日(日)海老名市立中新田小学校校庭で開催されました。幼児の部から高学年の部を４つに分け、58チーム総勢４００人を超える大きな大会でした。

どの試合にも共通していた事は、お互いが相手チームの動きに集中しつつも、対戦相手に敬意を表し正々堂々と試合に臨み、自らもプライドを持って試合を楽しんでいる姿でした。

そんな中、最も印象に残った男の子がいました。

殆どの子どもは授与後、「ありがとうございました」とお礼の言葉を述べてくれる中、その子は「２位で悔しかったです」と言ったのです。

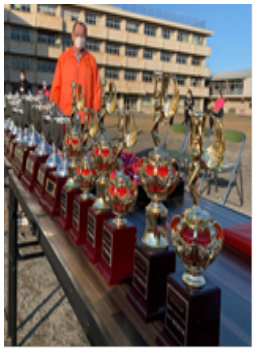
試合終了を知らせるホイッスルが鳴った途端、堪えきれず涙を拭っていた子でした。

一連の姿を見ていた私は、初冬にも関わらず清々しい風が吹き抜けた瞬間でした。

今大会からカップの持ち回りをやめ、大会ごとに新しいカップを準備し授与する事とし、表彰状・カップ・メダルを贈りました。

手元に置く事で、喜びを忘れずに次に繋げてくれる事を願い。

贈呈式（平塚市役所にて）



ドッジボール授賞式

○エル・エンジェル杯　ミニ・バスケットボール大会

12月3日海老名総合体育館で第44回海老名市協会杯兼エル・エンジェル杯大会が行われました。

目的は、海老名市内・綾瀬市内のチームミニバスケットの交流を通して健康な心身の発育を目指しています。

まだまだコロナ禍で試合観戦の人数制限や集合型の表彰式は行われず、各ブロックで試合終了後コートで表彰するなど細心の注意を払っての大会でしたが、日頃の練習の成果を発揮しての迫力ある試合でした。

力を発揮して優勝した綾瀬のゴールデンウェーブスの子ども達は記念写真を撮ってもらっている最中でも自分のメダルに見入っていたり、友達のメダルを眺めたり（同じメダルなのに）メダルがとても嬉しそうでした。

そんな子ども達の様子を見ていてエル・エンジェルの一員として、私も嬉しくなりました。運動に励み、汗を流し、仲間と喜び合う充実した日を送っている様子に喜びをもらいました。

女子の優勝は柏ケ谷ミニバスケットスポーツ少年団で圧倒的な強さを見せてくれました。

後日、偶然にも海老名小学校の2年生のお母さんから、**子どもがミニ・バスケットボールをやっていて、エル・エンジェル杯のメダルをもらって、大変喜んで机に飾っていたけど、ある時から玄関に飾ったら、配達の人や出入りの人から「すごいね」と声をかけてもらってまた、また喜んでいると嬉しい話を聞きました。**こんなに嬉しさが回るんだと心がウキウキしました。

子ども達も運動をし、心喜ぶこと、悔しくてもっと強くなりたいと思うこと、また頑張ろうと願い、心身の成長をしていくのだろうと観戦して思いました。

ボールを追う子ども達

メダルで嬉しさでいっぱい

☆トルコ大地震支援　お願い

2月6日にトルコを襲った大地震に対して当協会から義援金を送らせていただくこととといたしました。

映像から流れてくる悲惨な状況に皆様胸を痛められたことでしょう。

トルコ共和国と日本の絆は明治時代より深くお互いに助け合ってきている間柄です。皆様のご理解ご支援を賜りますようよろしくお願いいたします

※お振込みいただく時お振込み人の名前の後にトルコと記入してください。

☆石巻の子ども達へ

○クリスマスプレゼント

お好きなものを買っていただこうと商品券、チョコレートとクリスマスカードを送らせていただきました。

日々お世話してくださる保護者の方へ、感謝の気持ちを込めて日本製のエプロンとレッグウォーマーを同梱させていただきました。

Hちゃんのお婆様からお礼の電話をいただき、近況を教えてくださいました。

☆お知らせ

○サッカー大会

昨年予定していたサッカー大会は雨天の為、延期になり2月25日行われました。詳細は次号にてお知らせさせていただきます。

○インド卓球優秀者日本招聘

２０１８年10月に優勝したインドの子ども達4月に来日が実現されます。**日程表を左記に記載しました。**

２１日（金）	成田着　１０時３０分	
	広島原爆記念館	広島泊
２２日（土）	京都観光	京都泊
２３日（日）	奈良観光	東京泊
２４日（月）	東京観光	東京泊
２５日（火）	富士山麓	東京泊
２６日（水）	ディズニーランド	東京泊
２７日（木）	親睦夕食会(17:00~)	
	レンブラントホテル海老名　1F	
	海老名中学校卓球	東京泊
２８日（金）	帰国	

※親睦夕食会、ご参加希望の方はお早めに当協会までご連絡ください。皆様のご参加をお待ちしております。

優勝者の子ども達と

～ こころ ～

母を迎えて

昨年の秋に3年ぶりに母を家にお呼びする事が出来た。母は90歳を前にして転倒し骨折。手術をしたが、前のように歩く事が困難になった。それでも杖をついてゆっくりでも歩ける事は奇跡だと思った。ただ、母をお連れして年に一回旅行に行く事が楽しみだった私は以前のようにもう一緒に行く事ができなくなった事にショックを受け気落ちした。母自身は「色々行ったから、もういいよ」と言ってはいるが、やはり私は正直、寂しい気持ちになる。そしてコロナ禍で以前のように思うように会う事すら出来なくなる日が来るなど夢にも思わなかった。なので3年経って、また我が家に来て頂ける事が決まった時は喜んだ。とは言え、不安はあった。3年前にお呼びした時よりも足も大分弱ってしまっていたので万全なお世話が私に出来るだろうか？姉のようにはとても行かないと思ったし、もし何かあったらどうしよう、などと考えだしたら不安も倍増して、やはり今回無理かとも思ったりもしたが、亡くなった父がよく言っていた言葉を思った。案ずるより産むが易しだ。母の滞在中、主人も色々協力して下さった。母が退屈しないように、母にも出来そうなボードゲームをいつの間にか用意していて母が分かるように工夫して説明してくれて母にも楽しんで頂けた事、主人にも感謝したい。ゲームをしている母の手はしわだらけだった。ふと、母のこの手にどれだけお世話になったかを思った。足もおぼつかない頃は転ばないよう支えて下さった、スプーンで食べさせて下さった、迷子にならないように手を繋いで頂いた。数えきれない程お世話になった。母の手を握ったら、本当に弱々しくて握り返す事もままならなかった。「昔はよく手を繋いでもらったね」と言ったら、「今は逆に手を繋いでもらうようだね」と仰った。耳も大分遠くなって、普段、電話で話していても大きな声で何度も同じ事を言わなければならない。思わず主人に愚痴ったら「いいじゃない耳が遠いくらい、お母さんがいてくれるから話が出来るんだから」と返され、本当にその通りだと思い、そして母がいてくれる有難みを思い、反省した。8日間、母には実家にいるようには行かず、不便をさせてしまった部分もあった。それでも母が喜んで下さった事が何よりも嬉しい。また、姉にも母の事で色々、アドバイスも頂いた。そのお蔭で今回無事にお世話させて頂けた事に感謝したいと思う。

（M・F）

○ “共に助け合いたい”それが私たちの願いです。ご協力、よろしくお願いいたします。

○ 支援金振込先　郵便口座　口座名　特定非営利活動法人エル・エンジェル
記号　１０２９０　口座番号　６８１０７１９１

ゆうちょ銀行　口座名　特定非営利活動法人エル・エンジェル
店名　（０２８）　店番　（０２８）　普通預金　口座番号　６８１０７１９

三菱東京ＵＦＪ銀行　口座名　特定非営利活動法人エル・エンジェル国際ボランティア協会
海老名支店（４０９）　普通預金　口座番号　０９６６５９７

☆支える会より

皆様からご寄付いただいたお品を、ネットのメルカリ・ヤフオク・ペイペイフリマ・ラクマに出品し、販売しました。出品手数料と送料を除いての金額が1年で**５２，４７１円**でした。

購入者は女性で、新品の雑貨や綺麗な小物、エコバック・トートバック・手芸キットレターセットなど、特に記念品・限定品・非売品の人気が高く、売れています。ポーチに入ったオーデコロン（ブランドの限定品）が1万円で売れました。

コロナが落ち着いた時期にリサイクルショップにも持ち込みました。買い取りできない物は持ち帰って、他のお店に持っていき買い取りしてもらい、最後には量り売りのお店に持って行き無駄なく買い取ってもらいました。

買い取り額が1年で、**４１，５２６円**になりました。

合計で**９３，９９７円**になりました。

ＳＤＧｓの活動の一助にもなります。

ご協力をいただきましてありがとうございます。

○編集後記

4月に『インド卓球優勝者日本招聘』のお知らせを受け、心ウキウキしています。

私がそうなのですから、4年待った優勝した4人の喜びはいかばかりでしょう。

楽しい時間を過ごしてもらえることに、少しでもお役に立てればと思います。

（Y・E）